



**お元気ですか！**  
**志村 たかよし です**

第 8 3 2 号 2017年3月26日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電 話 3 5 4 6 - 5 5 6 3  
F A X 3 5 4 6 - 9 5 7 0

## 「築地女将さん会」が署名活動 「移転中止」は水産仲卸の7割超に



記者会見後に、記念撮影。393は署名した店舗数

**「署名は今後増える」と会長**

3月14日、築地市場で働く女性たちで作る「築地女将（おかみ）さん会」が、築地市場移転計画の中止を求める請願署名を小池都知事あてに提出し、その後、市場内講堂で記者会見を行いました。

署名には、水産仲卸業者553のうち、71%にあたる393事業者が賛同しました。



報道陣もたくさん集まりました = 3/14 都講堂

記者会見で、山口タイ会長は、署名が目標だった半数を大きく上回ったことを報告し、「今後も増えると思っている」として、青果仲卸や関連業者にも呼びかけると話しました。

**「移転中止」を明確にした署名**

署名は、「盛り土の問題、高濃度・広範囲での汚染の検出、地下水管システムの不たんなど、豊洲新市場の土壌汚染対策が失敗し

ていることは明白」だと指摘し、新市場の施設設計も「破たん状態」であり、「移転に合意することはできません」として、すみやかな移転計画の中止を求めています。

会見では、女将さんたちが、次々とマイクを持ち「女同士はしがらみの枠がはずれる。『汚染のところに、行きたくない』という純粹な気持ちでつながれる」「築地に残るといふ思いを結集したい」など、それぞれの思いを語るとともに、記者からの質問にも答えました。

**男の人たちだけに任せておけない**

「築地女将さん会」は、移転問題を「男の人たちだけに任せておけない」と、昨年12月に準備会をつくり、1月に結成しました。

メンバー46人のうち、30人は水産仲卸業者で、青果部や関連業者の女性たちも参加しています。



# 豊洲地下水の再調査

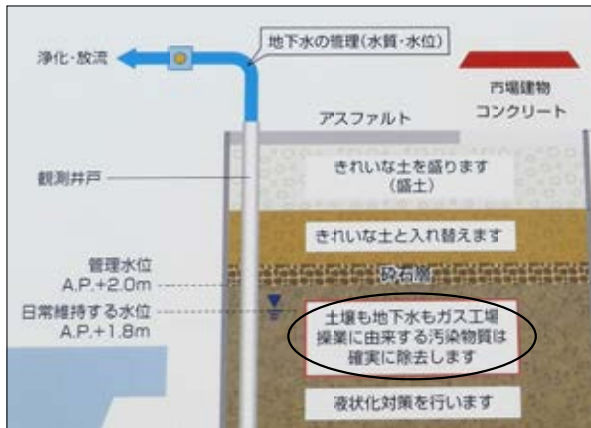
## 猛毒のシアン化合物やヒ素、環境基準百倍のベンゼンを検出

豊洲新市場予定地の土壤汚染問題を検討する「専門家会議」は、3月19日の第5回会合で、「再調査」の結果を発表しました。

再調査では、採水した29箇所のうち25地点で環境基準を超える有害物質が検出されました。

ベンゼンは環境基準の百倍。別の地点では、3・6倍のヒ素や検出してはならないシアンが最高で1リットル当たり1・4ミリグラムも検出しました。

この再調査は、1月14日に発表された9回目の地下水モニタリングの結果が、環境基準の79倍のベ



都は「確実に除去します」(○のなか)と言っていました。が、都資料

ンゼン、猛毒のシアン化合物、基準を上回るヒ素を検出し、8回目までの結果と大きく異なっていたため行われたものです。

今回の結果を受け、「暫定値」としていた地下水モニタリングの9回目の結果を「確定値」とすると確認しました。

### 深刻な汚染の残存を裏付け

高濃度の有害物質の検出値が確定したことで、都の土壤汚染対策が失敗し、深刻な汚染が残っていることが裏付けられたことになりました。

9回目で濃度が上がった要因について同会議は、「地下水管理システムの稼働で地下水の動きが変化した影響」や「土壌汚染対策で掘削されていない海抜2メートル以深の土壌に残っている汚染が影響している可能性」をあげました。9回目の調査では採水に先立つ排水と採水を同日中に行ったのに対して、1〜8回目では排水から採水まで1〜2日も置いたことについて、専門家会議は試験をした結果、時間を置くことで濃度に大きな影響はなかったとしています。が、本当なのか疑念が残ります。

### 移転計画の破たんは明白

今回の再調査結果は、豊洲新市場予定地の有害物質の除去は困難であることを示すものです。

安全・安心を確保すべき市場を深刻な土壤汚染地に移転する計画が破たんしていることは明白です。豊洲への移転を強引に進めてき

### ―百条委員会で明らかに―

## 汚染抜きに豊洲の土地評価

3月18日の百条委員会で、日本共産党の、かち佳代子都議の尋問で、東京ガス豊洲工場跡地を購入する際に土地の評価を行った都の財産価格審議会(財価審)の松浦隆康会長は、「土壌汚染を考慮外とする評価条件が提案局から設定され、その前提で更地の評価を求めることになって

いた」と回答し、都が土壌汚染を考慮せずに土地購入するよう求めていたことが明らかになりました。

さらに、かち都議が、財価審評定の2カ月前に評価額が東京ガスに漏れていた事実を追及し

た石原元知事らはもとより、いっしょに推進してきた自民党、公明党などの責任もきびしく問われま

す。小池都知事は築地市場の豊洲移転の中止を決断するとともに、この間長く放置されてきた築地市場の老朽化対策などに緊急にとりくむべきです。

たところ、土地評価をした谷澤総合鑑定所の川藤等氏は「都からは、概算でいいから数字がほしいといわれ、お話しております」と証言しました。

かち都議は「都民が不利益を被らないよう適正な価格で買わなければならない市場当局が、売り主の意向に依って情報を漏らしている」として、地方公務員法の守秘義務違反だと批判しました。



「意見」要望など、お気軽に「連絡ください」(03-6666-6666)